

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。



↑一人ひとり登壇し、献花する参列者

恒 長島町戦没者追悼式 久 平和への願い新たに

長島町戦没者追悼式が7月29日、長島町文化ホールであり、遺族ら約80人が参列しました。

式では、戦没者へ黙祷を捧げた後、川添町長が「戦争の悲惨さと、平和の尊さを継承していかなければなりません。町民が一体となり、夢のある町づくりに取り組んでいきます」と式辞。遺族を代表して濱畑順一さんは「長島は戦前に想像もできないほど繁栄しました。この喜びを分かち得ないことが残念です」と追悼のことばを述べました。

その後、参列者全員が祭壇に献花して、戦没者の冥福を祈り、恒久平和への願いを新たにしました。

昨 ジャンボカボチャづくりに挑戦 年の失敗ばねに目標 100 ㌔

英語指導助手のスペンサーさんは7月下旬にアメリカへ帰国するまで、指江の畑でジャンボカボチャづくりに挑戦しました。

スペンサーさんは昨年、ハロウィンカボチャの栽培にチャレンジしましたが、あえなく失敗。「このままでは終わらせない」と今年はアトランティック・ジャイアントパンプキンを育てることを決意しました。

昨年、阿久根市のジャンボカボチャコンクールで優勝し、180㌔まで成長したカボチャの種をもらいうけ、指江の本田善博さんの畑に植え付けました。本田さんの指導を受けながら、スペンサーさんは病気の予防に努めるなど、丹精込めて育ててきました。

7月中旬には2つの実が約25㌔に成長し、目標を100㌔に設定しましたが、スペンサーさんは7月31日、日本を離れることになり、今後の管理を本田さんに依頼しました。

管理を託された本田さんは「8月に阿久根市で開かれるコンクールに、小さくても出品してあげたい」と話していました。



↑カボチャの成長を見守るスペンサーさんと本田さん